

明日へつなげる岐阜市の自然

自然ふれあい活動支援ワークショップ

第42号 平成19年7月発行

○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。

このような状況の中、岐阜市の素晴らしい自然を市民・地域共有の財産として次世代へと引き継ぐため **市民と行政の協働による「自然ふれあい活動」**に取り組みます！！



大洞地域 大洞地域の魅力を見つけよう！！

- ・大洞には自然の魅力がいっぱい（6月23日）
- ・この自然を守っていくためには・・・

○大洞には自然の魅力がいっぱい

6月23日（土） 大洞地域の自然観察会を行いました。大洞地域には活動拠点となっている硯石池の湿地環境以外にも、多くの貴重な自然環境があります。それらを地域住民の皆さんと共に見てまわり、身近な場所に貴重な自然環境が残されていることに

参加者一同、驚き、感心しながらの観察会となりました。

散策をしていくと至る所に生き物を見ることができ、大洞地域全体の「里山」としての価値の高さをあらためて感じました。森林、湿地、水田、河川など多様な自然環境がモザイク状に分布していることが豊かな自然を実感することに繋がっているのでしょう。



大洞はまさに自然の宝庫！



アオイトトンボ



ナナフシ



ヤマアユガの幼虫



何気ないところでもよく見てみると、ノウサギの糞やキジの卵といった生き物のサインを見つけることができます。



大洞には、硯石池以外にも多くの豊かな自然があります。しかし、その自然も今後放置されることによる荒廃が予想されています。

○この自然を守っていくためには・・・

今回の観察会では、大洞地域は硯石池だけでなく、その周辺地域においても豊かな自然環境が残されていることを改めて実感しました。しかし、残念ながらそのような豊かな自然環境が非常に危うい状況にあることも同時に確認されました。

現在はまだ比較的豊かな自然環境が残されていますが、一旦人の手が入らなくなった里山は、今後荒廃の一途を辿っていきます。

これからは、大洞地区全体の自然環境の豊かさに目を向けて、地域に情報発

信を行い、地域全体で自然環境保全のあり方について考えていくことが重要な課題になりそうです。

○おわりに

以前から、大洞地域には非常に貴重な動植物及び自然環境が残されていると指摘されてきました。その状況を確認することで、地域住民自らが「自分たちの暮らす地域の自然の素晴らしさ」を実感すると共に、それを守るための手だてを考え始めています。

つい最近まで身近にいた生き物たちが、「気がつけばいなくなっていた」ということを少しでも減らすよう、このような地域主体による保全活動が地域の自然環境を守ることへと繋がることを願うばかりです。



かつてはあたり前の存在だった「里山」について、みんなで考えなければならない時期に来ています。

岐阜市自然ふれあい活動に関する問い合わせ
 岐阜市 人・自然共生部 自然環境室 担当：吉村
 TEL：058-265-4141（内線：6452） FAX：058-267-1374
 E-mail：shizen@city.gifu.gifu.jp
 自然環境室 HP アドレス：http://www.city.gifu.lg.jp/c/12050000/12050000.html